

# 厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和5年9月5日(火)  
14時04分開会 14時19分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：川上 均 副委員長：橋本晃明  
委 員：山本奈央、桜井崇裕、佐藤幸一、西山輝和  
議 長：山下清美
- 4 事務局 事務局次長：川口二郎
- 5 議 件  
(1) 所管事務調査の申し出について  
(2) その他
- 6 会議録 別紙のとおり

【開会 14 : 04】

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長 (川上 均) : 只今より厚生文教常任委員会を開催する。議件については所管事務調査の申し出についてである。これについては12月定例会までの所管事務調査について調査申し出事項を協議するということである。6月14日に開催した時に皆さんからお聞きした中では、保健福祉課関連では在宅支援制度の現状について、コロナの状況、5類以降についてどのような現状かを調査したらどうかということと、町民生活課関連では空き家の現状、または合同墓の調査、子育て支援課関連では学童の現状、給食センターの現状、渋沢栄一関連の現状について調査してはどうかということと、学校教育課関連では今回の清水高校の現状と、小中一貫校に向けての現状について、社会教育課についてはアイスホッケーの現状ということで前回皆さんから出されている。その他、今回特に何か調査してはどうかというものがあれば出していただきたいと思う。なければ前回出された中からある程度絞ってやるような形でいきたいと思うけれども、皆さんからご意見あれば出していただきたいと思う。

西山委員 : 学校とか保育所、教育関係が2回続いたので保健福祉の方がいいと思う。

委員長 : 福祉関連で言えば前回、西山委員からも出された在宅支援制度の現状、それか、橋本委員から出された5類以降のコロナの状況についてとなっているけれども、その他何かあれば。

佐藤委員 : 前回出された中から選ぶのがいいと思う。

山本委員 : 特にこれをというのがないので、他の方の意見を聞いてから判断したいと思う。

橋本委員 : 前回はコロナ5類移行ということで、どうなっていくのかというのがあったが、今はちょっと時期は違うのかなと思う。在宅支援制度は昔、特老でなかなか入れなくて待っているという問題があったが、今はどういう状況なのかというのは気になる。最初はなかなか入りにくいという状況から、同時に他の町の特老や色々なところを希望だけ出せる時代もあったが、今は少し変わっているようなこともある気がする。今、入りたいと言った時にどれくらい入りにくいのか、入れるのか、どうなっているのかというのを調べてみたいと思う。

委員長 : 在宅支援制度も含めて、合わせて特養の現状も含めて福祉に関して調べたらどうかということではよろしいか。

桜井委員 : 最終的に何をやるかというのはもうちょっと考えた方がいいと思うが、私はさっきの中では、町長の思いで進めようとしている渋沢栄一の関係、来年の1万円札発行でその後そういった関係がどうなっていくのか、どういう考え方を持って清水町として深谷市との交流、北区との関連を行っていくのか、今年も第2回目の町民ツアーは実施される予定のようだが、そういったメンバーが行くのかもわからないが、今後、清水町との関わり、そういったものをどんなふう考えているのか、これがNHKの大河ドラマ、あるいは1万円札の発行が終わった中で、それで途絶えてしまうのか、それとも今後も交流を続けていけるのか、そういったものをしっかり執行側だとかに聞かないと、町民の関係している人は分かっているけれども、私の地元、熊牛の神社、お寺、開墾会社の渋谷さんは、今一時的に見学者が多くて、その対応で仕事が大変だと家族から声が出るく

らい来ている状況であるので、それを町が勝手に見て行ってくださいではないけれども、しっかり支援できる、あるいは車の手配、JR降りたときにそこまで送迎できるようなことができるのかできないのか、そういったことも含めてどんな考えを持っているのか1回調査をしたらと思う。私は2回深谷市に行っているけれども、議会も所管も行って人は議員の中にはいないと思うが、そういったことも含めて。

委員長：今、渋沢栄一関連の話が出たけれども、よく考えたらこれは厚生文教よりは総務産業に関わるのかなという部分もあるけれども、どちらかというか総務産業との合同という部分がいいのかもしれない、その辺は総務産業常任委員長と話してみたいと思う。おおまかに出されたが在宅支援の関係、そして現状を含めた特養、福祉関係について調査してはどうかということで話があった。12月に向けてそのような形で決定してよろしいか。

桜井委員：それをやるのであれば、ぜひ清水町の現状と少なくとも近隣の調査も合わせて、比較する意味で色々な良い点、悪い点を把握したいと思う。

委員長：やるのであれば近隣自治体も含めた調査をしてはどうかということで話があった。具体的な内容になるので、今回の申し出事項については、大まかなくくりとして、在宅支援制度の調査ということでよろしいか。

(「はい」との声あり)

(2) その他

委員長：それではそのような形で進めたいと思うのでよろしく願います。申し出としては、清水町の在宅支援制度についてということにしたいと思う。次に、その他として議会の委員会の日程については委員長、副委員長、事務局で協議しながら進めたいと思うのでよろしく願います。それでは他になければ、これで厚生文教常任委員会を終了する。

【閉会 14：19】